



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

2/15

ぼくは、7年間広島に住んでいました。父のせいで、学校の遠足や休日にも原爆ドームや平和記念公園に何度も行ったことがあります。ですが、この授業を受けてあらためて原爆はおそろしいことだと思いました。アメリカの原爆「リトルボーイ」のおそろしさなどをよく知りました。なかでもこわいと思ったことが2つあります。1つ目は、「リトルボーイ」が上空600mで爆発したことです。太陽よりも高い温度のものが東京スカイツリーと同じくらいの高さで爆発したことです。2つ目は、ウラン60kgのものか1kgしか爆発しなかったことに対して、人口の約40%の死者を出したのにも関わらず、60kgものウランが爆発したらと考えると考えただけでもゾッとします。戦争をなくすためにも、ぼくたちみたいな子供も生きることがあります。それは、小さな争い事をなくすことです。どんなに小さな争い事でもそれが大きくなったら戦争へとつながり、とり返しのつかないことにな

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com

るかもしれないからです。特別授業を受講させていただきありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

2 / 15

私は、この授業を聞いているとき、全身がふるえるのを感じました。なぜなら、原爆のこわさがとても伝わってきたからです。体の水分が全てなくなったり、ひきがはがれたり、体がこげるなどということは、普段の私の日常では、ありません。だから、とてもおどろいたし、こわかったです。遺体を処理した兵士達も、同じ思いだったと思います。私は以前、原爆の資料館に行ったことがあります。今日の授業で、資料館にあるものより、現実はかなりひさんだたと分かり、胸が痛みました。このようなひさんな出来事を二度と起こしたくないです。そのために私は、今日学んだことを、次世代に語っていきたいと思います。実際に私が体験したわけではないので、戦争のひさんさを十分に伝えられないかもしれないけれど、できるかぎり話します。このようにして、日本が絶対に戦争をしないよう、日本を守っていきます。そして、このことを世界にも発信し、世界からも戦争がなくなしてほしいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

2 / 15

私は原爆、戦争のおそろしさを改めてこの授業で学びました。今まで戦争に関する映画や本などは何度も見ていますが、原爆についてはあまり知りませんでした。原爆は広島と長崎と原爆ドームがあるくらいしか分かりませんでした。でもこの授業を通して多くのことを知ることができました。先生の話を聞いていて私はふるえが止まりませんでした。また、怖い、おそろしいという感情があふれてきました。話を聞いているだけでもこんな怖い思いをするなんて実際に体験した池田義三さんはもっともっと怖く、おそろしかったんだと思いました。これから私はこの授業で体験したことを生かして、周りのみんなに伝えていこうと思います。そして原爆は戦争がもたなのでなぜ戦争を起こしてしまったのかを自分自身で考え、この日のことを忘れずに過ごしていこうと思います。私は自分がこれからしていきたくないこと、できることを考えた時、自分たちに出来るのは戦争のおそろしさや戦争があっても何もうれしいことはいない、多くの人が苦しむた"けた"ということ伝えることです。先生、私たちのために貴重なお話を



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

2/15

私は、原爆の授業を受けて、原爆のこわさを
思い知る事ができました。私は、原爆のことに
ついてくわしく知らなかったのですが、こんなにも
こわくて、さみしいことと知ることができ
ました。最初のお話であった、広島に
ついての話で、とても大きな声で「さけんだ」ときとても
びっくりしました。でもそれ以上に広島の人たちは
びっくりしたと思います。びっくりする時間がなかつ
たのではないのでしょうか。とても暑いという言葉
では表すことのできないくらい苦しかったと思
います。得に私がおどろいたのは、「ウラン」のこと
です。ウランがどれくらい物なのか。その前
にウランとは何なのか。その正体を知ったときは
おどろきときょうふがありました。私はもしウラン
が60個あったら日本や日本の周りの国が焼
け、日本の人間は生きていけないと思います。
この授業を受けて本当に良かったと思います。
これからもこのことのこわさやかなしみを次の世代に
話していきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

2/15

僕は授業を受けたことで、原爆が
もたらした想像していた以上の被
害の大きさに、とても驚きました。人
間がわおかの間に炭化してしまうと
いうことなど、今まで全く知りませ
んでした。このようなことを教えてくだ
さり、ありがとうございます。またウラ
ンを60kgも積んでいたのに1kgし
か火然焼しなかったということにも驚まし
た。もしウランが全部火然焼していたら、
広島だけでなく日本中が危なかったのだ
ではないかと思ひ、おそろしい気持ちで
いっぱいになりました。今日授業を受け
原爆のおそろしさを実感あることがで
きました。最近では日本の近くの北朝鮮で
核実験に成功したというニュースを目にし
ました。原爆のおそろしさを理解したこと
でこういうことのおそろしさも理解できると
思ひます。このようなことはやめてほしいと、



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

原爆は、とてもおそろしいものなの
だ”ということも学んだ。今まで僕が「イメー
ジ」してきていた原爆のおそろしさとはま
たく別で、放射線がとれただけ危険なものな
のか、熱のおそろしさもくわしく映像を見て
学ぶことで絶対に使ってはいけないものだと
学びました。

僕は、広島に落とされたリトルボーイ
よりもはるかに超えるおそろしさのもの
が世界中にたくさんあると教わりなく
していかなくては、いけないと思っ
ました。

僕は、これからは友達や知り合い
などの原爆を実際に体験したこと
のない人たちに今日教えてもらった原
爆のおそろしさを正しく教え、これ
からの将来、絶対に使ってはなら
ないものであるということも話してい
うと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

2/15

1945年(昭和20年)8月6日、午前10時15分
B29が広島に原子爆弾を落とし、14万入
の命が失はわれたことが分かりました。
原子爆弾は太陽の温度をこえる7000℃
という熱さで衝撃放射線。被爆者
の方々はこのようなものによって命を失っ
たり、今もお苦しんでいる方がたくさん
いることが分かります。原子爆弾は一しゅ
んで人の命をうばい周りの物を一しゅん
で焼いてしまうとてもこわいものです。
ですが、今でもその原子爆弾の1000
倍もの破壊力を持っている物を世
界の国々は持っています。また広島や
長崎などの悲劇を起ささないた
めにもこのような物は世界からなく
すべきた"と思います。そのために戦争
というこの世界にはあってはならな
いもののおそろしさを次の世代にも
伝えていくべきた"と思います。私も。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

2/15

原爆については、社会科の授業が本でしか学ばなかった。でも、今回の原爆先生で実体験した人の話を聞くことができてよかった。原爆の恐ろしさを感じた。またたく間に街が消えてしまい、人がバタバタと倒れて死んでいくのを想像することもできなかった。

火が炭になって消えてしまっている写真を見た。被爆すると、その人はまるで最初からいなかったようになってしまわないかと思った。怖かった。自分は生きていたはずなのに、炭になって消えてしまっ、最初から存在していないことになるのが。

原爆の本当の恐怖を思い知ったと思う。二度と原爆による被害を出してはいけな。い。心からそう思った。世界で唯一の被爆国である日本が原子爆だんの悲さんさを伝えて、戦争と原爆を世界から無くすことができるといいです。私も今日、聞いたことを家族に広めて、原爆のひさんさを伝えていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

2 / 15

今日の授業で、原爆の恐しさをあらためて知りました。以前、「はたしのガン」や戦争に関する本を読んだことがありますが、そのイメージをはるかに上回る怖さでした。原子爆弾は1kgのゴルフボールくらいの大きさのウランで、あれだけの破壊力があるということ、現在の技術でもう1度原爆が落とされたら、これだけ大変なことになるとの怖さを感じました。原爆を落とすために、もっとも必要なことはまず戦争をした方がいいことだと考えました。戦争そのものがなければ、空襲で亡くなった人や兵隊として亡くなった人達がまた生まれていかもしれないと思うと、くやしいです。これから戦争をしたために自分のできることは、戦争を体験した人が亡くなってしまっても、原爆の恐しさを私達が語り継いでいくことだと思っています。今日の授業で分かったことは、家族に話そうと思っています。今日は



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今回、先生の授業を受け原爆
についてよく理解すること
ができました。原爆による
けがは、今まで想像していた
ものとは全然ちがくてとても
おどろきました。

私は原爆のおそろしさをより
多くの人に伝えて、広めるべき
だと思っています。なぜなら、そう
することで戦争による原爆
は少しでもくい止めることが
できると考えたからです。

原爆をおこさないために私
もこのおそろしさを知らな
い人に伝えていきたいと
思います。また、たくさんの人
が伝え合うことが多くの
人に原爆について考えても
らうきっかけになると思い

ます。

特定非営利活動法人原爆先生

<http://hiroshima9.com>

post@hiroshima9.com



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

2/15

表

最初は、「7000℃の少年」という題の意味が分かりませんでした。でも、受講し終わった今は、その言葉の重みについて理解しました。少年とは、リトルボーイつまり原爆のことだったのですね。私の親せきの多くも、広島に住んでいたもので、亡くなっています。だから、原爆のことも、教えられたし、その悲散さを写したテレビも良く見ています。でも、今日の授業で戦争の重みについて、また深く考えさせられました。原爆をしたことでたくさんの方が亡くなり、今も後遺症で苦しむ人がいます。その人達は、自身が戦争をしたいなどと言っていたわけではないと思います。関係のない人達までを人においせる戦争はとてもしけないものだし、絶対にしてはならないと思いました。また、今は、もっと大きい力の原子爆弾があるということを知り、それはこわすべきだと思いました。私の子供の世代が生きる社会では、原爆を良く知っている人がも、と少なくなっていると思います。だからこそ、私達はこれから、今日教えてもらった戦争と原爆の重みを語り、いかにしなければ

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com

いけないし、語りついでいきたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

2/15

原子爆弾は1枚も燃焼しただけでも街を丸ごと壊滅させることができる危険な道具で決して用いてはならないものだということを学びました。核兵器は戦争中だけでなく放射線等が残るので戦後にも害があると考えた。また、罪の無い人達やたまたまそこにいた罪のない生き物達を大量に殺してしまう事はいくら戦時中だからといって決してしてはいけなないことです。

けれども日本は加害者でもあるという国も多いのでまず原因をもみ消すことから始めた方が平和につながりやすいと考えました。CTBTの発効に一人一人が賛成すれば核実験ができなくなり核を捨てる国ができます。まずはCTBTに賛成していることを表明することから始めます。表明をして世界平和に貢献したいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今日僕が授業を通して学んだことは、原子力火暴弓弾の恐怖布です。今まで「単なる戦争は、これ以上ないものだ」と知っていましたが、原火暴はこれ以上にあつてはならないと思っていました。五里由は太り易よりも弓強力で、それが接近してくるという時点ですでに危ない。今重子車^キ皮カ音速より速く飛ぶ。おりにさうに被皮火暴者が24万人と多過ぎる。人等々有^カからです。そして逃げた人でも重子^キという風に、自分がその場にいた、本当にいかに念持ちになり、そして、たか、僕らは原火暴を世界から無くせ、かりかとも考え、また、たか、核保有国は自分の国を守るためにも核があるの、この考えは少し無理な、うです。しかし何もか、ないの、ではなく、本でも少し説得すれば、たか、なんとかな、さうな念が、また、たか、これからは、日本も核保有国を、自分たちの力で、説得でき、さうな、国に、変、お、い、け、た、り、原子力火暴弓弾も、いつかは無く、たか、と、思、い、た、か、た、さ、し、も、戦争で解決するの、ではなく、問題の解決は、た、か、た、で、も、い、け、た、と、思、い、た、か、た、原、子、力、火、暴、弓、弾、の、思、い、出、し、た、く、な、い、思、い、出、し、を、よ、み、か、え、し、せ、る、の、で、は、な、く、戦争、な、い、の、武、力、で、争、う、の、で、は、な、く、原、火、暴、を、な、く、す、と、か、た、世、界、平、和、を、つ、く、ら、と、思、い、ま、す。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

2/15

ぼくは今回、原爆先生の授業で一番学んだことは、戦争や原爆暴の事を忘れたいという事です。ぼくたちが今回聞いたことや見たことをぼくたちが大人になってから、小さな子どもたちに伝えていけば、原爆暴の事は絶えたいと思いたいです。

ぼくは原爆暴のおそろしさを今回の授業で改めて実感しました。その中でも池田義三さんが人々は思えない人たちは「かりが」いる中で、そんな早く行動力ができるとおどろきました。

これから自分にできることは今回学んだことを後世に伝えてこれから先に、戦争を絶えたいという事を教えることだと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生^{じゅこう}の特別授業を受講して

表

2/15

ほしくが「原爆先生^{じゅこう}の授業を受けて、学んだ」ことは、原爆とは、とてもおそろしい原子爆弾なんかを使わすの分、といらとかがわかりました。この爆弾を使った戦争で「多くの死者が出て自然とをあらためて失いました。ほくは、この授業で考えたことはもう二度とこのような悲さんが戦争をしておならないと強く心に思いました。あとこの爆弾より強いものを他の国が持っていて、ほくを恐ろしくおこします。このよう、お物があっておならないと思います。

これから通して自分にできると思ふことは、これから大人になってこのようなことをおこさないように小さな争いで、おちんてを止めていきたいと思ひます。ほくにできる一番のことは、原爆先生から聞いたことをこれからもっと、より多くの人たちに教えし、伝えていくことを思ひます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

2/15

今日、授業を受ける前も、戦争はいけないと
 だと思っていました。おじいちゃんからも、
 いろいろと話を聞いて、う、それは、
 「いけないことだね」「いいことだね」と思っ
 ました。でも、今回を授業を受けて、今までよりも
 強く、「いい」「いけない」と思いました。
 「はだしのゲン」等を読んで皮ふがけかいて
 いる人ができているのと本物と比べると、
 何倍も、本物のほうが、こわいのだと分かり、
 え、-しゅんで、いた人がきえてしまうこと
 など、ありえないことだと思っ
 ましたが、実際にはありえることだと思っ
 たりしてこわくなりました。

義三さんが、焼かれて死んでしている人
 とはこんでいる時や、トラツワの荷台に乗ろうと
 してくる人たちに、手をさしのでることなどで、
 せつないにできないうし、「やっ」と言われても、
 「死んでもせつない」と言っ、やっないと思っ

たので、義三さんは、心のやさしい人だと思っ



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

2/15

ぼくは今日の原爆先生のお話を聞いて今までは
 原爆チームをぼろくそ原爆の結果こうなるといふこと
 をさしていった思っていましたがこの授業のおかげ
 で原爆チームに文相な気持ちが変わりました。
 どう変わったかというもこの原爆チームは
 原爆のお話しさ、こゝろを教えるために原爆
 が発生した時からほ強な心付けで伝えてきて
 いることがわかりました。

ぼくはこの授業を通してこの原爆はもっと大
 変な事なんだなと考えるにしても歴史の
 中에서도大事な事だと考えてこの後
 に自分の子どもがいろいろな人になつた
 不重が小学校で聞いた話をつたえ
 ていきたいです。

これからぼくはたくさんの人に原爆
 のことをおしえてさらにはこれからい
 るんな人にこの原爆のことを伝
 えていくことがぼくに出来る最良のこ
 とだと思ひます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこウ

表

2/15

戦争は、どんなことがあっても、絶対にやっちゃいけないものだと強く実感することができた。

初めから、戦争はやっちゃいけないということは分かっていたけど、教科書で習ったばかりであまり詳しいことは知らなかった。今回の授業で、原爆戦争のせいで、いっしょに命がなくなってしまふ人が何万人もいることがとても、悲しいことだと思った。そして、多くの命を犠牲にしてはならないと思った。私は、原爆があんまりに計画されて、実行されているのは初めて知った。また、ついさきまで電車が走っていたり、人が歩いていたり、階段に座っている人がいたりしたけど、いきなり3000℃のものが降ってきておきるというのは、残ったことでもつらいことだと感じる。広島に住んでいた5人に1人が戦争原爆で亡くなってしまふことが想像できない。こんなに多くの方が苦しんでいくというのは、おかしい。

最近、政治とかでいろいろあるけれど、他国と争いが起っても、「戦争をする」ではなく、他の解決法を考えていきたい。家族に、今日教わったことを話し、いろいろな人に広め、戦争は絶対にやっちゃいけないとみんなが

強く思うようにしていきたい。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ほんとは素晴らしい事を、也田先生から学びました。まず一つ目は、原爆は、たまたま投下しただけと思えていたが、今日の授業で原爆はたまたまの人に被害が起きていることを学びました。

二つ目は、大爆発する温度が太陽以上だということも学びました。

そしてほんとは、今日、原爆のことを知らないことに全て教えてくれて本当にありがとうございます。原爆の事はあまり知らなかったけれど、知っていることを聞いてくれてありがとう。動画も見てとても感動しました。

そして私は、犠牲者の人のために日本をよき国に作り、平和な国にしたいと思っています。今日は本当にありがとうございます。

これから、戦死した人について思いを伝えていきたいと思います。本当にありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

自分では原爆のことをわかっているつもりでいたけど、授業を通して、原爆の悲惨さを知り、あらためてしてはいけないことだと思いました。

私は、原爆を体験したことがないのでわかりませんが、体験した人の気持ちになって考えると、何が起きたかもよく分からないし、怖かったのではないかと思います。

広島に原爆がもう一度落とされると聞いた人たちは、一度体験したことがあるので、何が起きるか分かっているからこそ怖かったのではないかと思います。

今日聞いた話や学んだことはこれからも伝えていきたいと思うし、平和な暮らしがこれからも続いていったら、原爆が落とされることはないと思うので、関係をくずさないようにしたいと思います。

今日はありがとうございました。たくさんのことを学べたと思います。これからも忘れないようにしたいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

2/15

今日は、貴重な授業をどうもありがとうございます。
ございます。

よく分からないう点などが今までありましたが、
今日の授業でとてもよく分かりました。

今までは、知、たっもりでいましたが、

知らなかつた事や、知、ていた事もさらに
くわしく学ぶ事ができて、先生にはとても
感謝しています。

ビデオやプリント等、分かりやすい資料を
用意して頂いて、しっかりと覚えることが
できました。

今日の授業を受けて、改めて戦争をしては
いけないと思いました。

もうすぐ中学校生活が始まります。

この事を常に心に刻んで行動しようと思
います。

何度も言うようですが、原爆先生、今日は
本当にありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

2 / 15

私はこの授業で原爆はどれだけ大変なものだったということを知ることができました。今までは、原爆についてはあまり知らなかったことが無く、これほどまで大きなものだったことは知りませんでした。しかし、エノラ・ゲイや、リトルボーイのこと、熱線や衝撃波放射線で今もなお苦しんでいる人がたくさんいること、そしてこの原爆でどれだけの方々が被害にあったのかということを知り、原爆についてとても深く考えさせられました。私はまだ原爆があったときには生まれていませんでしたが、たくさんの方々が原爆で被害にあった方々は、私たちに原爆のたくさんの方々のことを教えてくれました。だから私は、今回学んだことをたくさんの方々に教えたいと思います。そして、原爆ドームと共にその体験はいつまでも伝えられていくべきだと感じました。これからは、原爆の重さをきちんと受け



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

2/15

ぼくは、この原爆先生の授業を通して、原爆は、人の命を、た（さんうは）い、人々を苦しめる物だ（と）分かったの（で）、どんな理由があっても命を大切に、こはいいくないと思（い）ました。

この授業を受け、ぼくは、原爆は、人の命を、とんとんうはって、いく死体中（の）ような物だ（と）思（い）ました。ぼくが、むかく三ヶんそくが、ききたのは、人の命を、とんとんうはって、いく、原爆が、投下された、から、こ（こ）出（で）きたのだ（と）考（が）ま（ま）した。

ぼくは、これ（か）ら、日本が、戦争（か）争（か）に、巻き（ま）かれ（か）ない（か）ように、し（し）ない（か）とい（い）け（け）ない（か）と、強く（き）く、感（かん）じ（じ）ま（ま）した。その（た）ため（め）、ぼく（は）、日本（は）、外（がい）国（こく）の、関（かん）係（けい）を、良（よ）く（し）て（い）か（か）な（な）け（け）ね（ね）ば（ば）、な（な）ら（ら）ない（か）とい（い）け（け）ない（か）と思（も）った（た）から、ぼく（は）、友（とも）達（だ）と（の）関（かん）係（けい）を、良（よ）く（し）、そ（そ）れ（を）政（せい）府（ふ）に、伝（でん）え（え）て（い）ま（ま）した。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

2/15

今回の原爆先生の特別授業で、戦争のつらさや苦しみさらには原爆のきょうふを、あらためて知ることが出来ました。先生の語った1945年8月6日午前8時15分の一瞬のおそろしさ、きょうふによつて、多くの命がうばわれてしまったことがとても深く伝わりました。

自分は今回の特別授業で戦争、原爆は全く関係のない人々の多くの命をうばう、おそろしいものだということに、強く考えました。

この先、自分内を生きることはもし戦争が起つてしまい、多くの人々が苦しむ姿を見捨てずに、少しでも、人々を助けかゑるようはしていきたいと思つています。

を口で、小さなことでも、この先の未来が変わつてしまふということも心にしめ、戦争、原爆投下は、決しておつてはいけなないということも思つています。

この先、10年、20年たつた先でも、原爆先生の語つた話は、ずっと忘れることは、ないと思つています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

表

2/15

ぼくは、この原爆の話聞いて、まずおそろしいと感じました。この原爆を経験したことがある人は、このおそろしさがぼくらの何千倍何万倍も分かっていると思います。池田義三さんは、助けという言葉たちを助けられなかったのが悲しいのはみんな分かります。普段のぼくは、あまり戦争や原爆に耳をかたむけていませんでした。ただし、この原爆先生の話聞いて戦争や原爆のことについていろいろと知りたくな。こきました。原爆での話で、600mの上空に太陽があるような感じと聞いて体がゾッとしました。宇宙にある太陽でも地球では暑いのでとてつもなくというか何も感じないと思います。これからの自分は原爆の悲しさやおそろしさを知り、これからの子供たちが原爆の悲しさやおそろしさを知らせていきたいと思っています。三大原則のもたない、つくら



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

2/15

僕は授業を通じて戦争の悲惨さを改めて痛感しました。僕ははたしのゲンなどで原爆を知っていましたが映像や話によつてその原爆の被害の様子や被爆者の体の様子を想像することができ、より原爆の恐ろしさを実感することができました。また、僕はアメリカが用意したウラン60kgが全部燃焼してしまつた。日本全土が被害にあつてしまつて考えました。なぜなら、1kgのウランだけが燃焼しても広島市は一瞬でボロボロになり、たくさんの死者が出たからです。さうだ、僕はアメリカは原爆を落とすだけけれども、優しさがあると思ひます。なぜなら、京都は人間にとって重要な文化財があることを知つていて、原爆を落とすことを止めたからです。これから先、戦争を体験した人は少なくなつてきてしまいます。そうしたら、過去の歴史を反省せず第三次世界大戦になつてしまつ確率も少なくはありません。そこで僕たちは過去のついで歴史を思い直し、次の世代に戦争を



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

2/15

今回の原爆先生の特別授業を受講して思ふことと学んだことは、原爆の力がどのくらい危険であり恐ろしいものなのかで、例えば原爆の力をしめる三つの物、熱、放射能で人を火葬して殺し、そのすみを揮発物で汚染することにして強い放射能が残る放射能の強いもの。ほかには、アトミックの兵器に使用されたウランの量は、今が考えたら、アトミックであり、今では1kgで人を破る力を持っていたのに、今では4倍ものウランが使用されている原爆があるということが知れた。今日の事を想ひながら原爆が危険なことがよく分かりました。そして今日のことでなぜ日本が戦争で原爆のことをかたり使ったはいけなると強く言っている意味が分かりました。今の地球では、たと何回も連絡などで使うと地球が壊れるが、地球をいじくることが出来ないので、今日の授業は、全体験に受けました。今日はありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

2/15

ぼくがこの授業を通して学んだことは、戦争はいろいろな物をうばうおそろいものだと学びました。なぜなら、戦争がエスカレートすれば、原爆などが落とされて、人を死亡させたり、町をこわしたりするからです。

ぼくが考えたことは原爆などの兵器などは絶対に作ったり使ったりしてはいけないと考えました。また、アメリカが日本にやったように、他の国々を使ったり、ぎせいにしたりして、その兵器で実験したりしてはいけないということです。

最後に自分に来ることは今日の先生のように、自分より年下の子ともたちに伝えていくことです。そうするとその子孫たちが戦争はいけないということも思ってくれるからです。また原爆などの兵器を作らせたりしないようにします。これからは戦争などという言葉を軽く使わないようにしたいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこウ

表

2/15

学んだことは、戦争は、いけないと思った
 ことですが。核を、無くすのは、いけ
 ないとは、思わないで理由は、核のあ
 かりで、自分たち生活に必要が
 電力ないを、作っているから。戦争
 は、いけないと思ったのは、確か
 だけれど、戦争をする事で、よりよ
 くなるか、生まれるのではないかと
 思ったから。次の世代に、原爆の事
 を知ってもらうために、やっていると思
 うけれど、この事が、原爆を体験し
 た人にとって、そのいやな体験を思い
 出させてしまうのは、良くないと思っ
 ました。僕に出来る事は、原爆の事
 を自分で、リット、デ"X"ルを考える
 の事、次の世代の子が、大きくな
 ったころに伝えてあげ、"さ"という事が
 僕に出来る事です。今回は、どうもあ
 りがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

僕がこの学習で一番印象に残ったこと。まず一つ、太陽の表面温度の「6000℃」を人が作った大量殺人機が「7000℃」を出して、それをこえたこと。二つ、衝撃波の速さ。音速は「秒速340m」で衝撃波はこれをこえた、「秒速440m」であったため、ゆれた後、衝撃波に遅れて音が聞こえるということ。この二つを聞いて印象深くなると同時に おどろきもあった。

僕は、「はだしのげん」という漫画を読んで、たくさんの人々が苦しんだとはなんとなく少し分かったが、「死亡率四十九パーセント」というのは想像以上に残酷だった。

僕がこれからしていくことは、「これからの残りの人生は誰よりも楽しむ」ということであらう。そんな戦争などで苦しい思いをするだけの人生なんて、なんのためにこの世に生まれきたのか分かりません。(今の日本は平和ですが)なのでこれからは「思い、きり楽しみま



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ほくは、この授業を受けて、原爆(戦争)の恐ろしさを知りました。

もちろん、戦争はよくない、原爆は危険とゆうことは、知っていたけれど、おおかせにゆくと、原爆は大きな爆弾程度にしか、思いませんでした。

しかし、今日の授業を受けて、考えがガラッと変わりました。原爆は、すごく怖いもので、せむい、ふさげと言。ちりしてはいけななものなんだなと感じました。話を聞いていた時、恐ろしくて、手足がふるえました。約3分のビデオを見た時、鳥肌が立ちました。

これから、もう、などと、原爆が怖いとゆうおぼろ、自分のすべきことせいに、ばいしていきいのです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

昔、原はくで、広島が大変な事
 に、なったことで、非常に心がいたずら
 した。自分の知り合い等。生まれる前にそんな
 なことがあったら、この授業をうけるはずで、
 矢口ませんでした。池田義三さんがおかい時に、
 どんな体験をしたのか。どんなせかいはあったのか。
 もっと詳しく、しりたかったことでもあります。原はくの
 はくはつで死んでしまった人たちも、(つ)しゃせ
 んのひはく者たちも、みんなは自分が、生きてか
 ったと思います。それでも死んでしまいました。かんと。
 こんかの、感じたことをのべるなら、死なずに、生き
 てほしかった。みんなを、しなせはく、の、ひ、つ、
 とです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

私は、本やテレビなどで、原爆の事について学んでいました。しかし、それよりも、もっと原爆はあつらいいものだと知って、とてもおどろきました。また、原爆の放射線が原因の「原爆病」^{（=かかいたんぼ）} ~~は~~いまでもこういう病がある事を知り、もう少し「原爆病」の事を知りたいと思いました。

また、今回、特別授業を通して、原爆のことを家族や、周りの人に話しています。悲さんさや、被爆者達の思いを、後世に伝えていきたいと思っています。

また、このような事が二度と、起こらないようにしていきたいと思っています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

表

ぼくは、ユーチューブなどで、グロイ動画などをよくたまに見る。そして、「うわーグロ！」と言っているが、今回受けた授業で、原爆の話をしてもらうと、「グロー」などと言えなくなりました。いつも見ている方が倍以上グロイのに。それは、本当にあったことだからだ。ユーチューブの動画は本当にはなかった事だ。しかし、この原爆は本当にあったことだ。だから、ぼくは何も言えなかった。本当にこんな事があった人、人が一瞬間で灰になって消しとんだりする光景をただ見ることかできなかつた。

ぼくはこの授業が終った後に、ケランガ1kgではなく60kg使われていたらどうなっていたか、考えこみた。約分1kgで広島の人割が、被害を受けたから、60kgだと、四国の香川県と高知県、中国地方の全てが、いぬつると、ぼくは考えた。(今回の広島ではなく、その県があとがたはなく、灰とくずになってしまうだろう。)



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

今日の授業では、池田義三さん・真徳さんが広島平和記念館へ行った時、義三さんが言った「きれいすぎる。」という言葉が心に残りました。また記念館で見ることが出来る被爆者の姿は戦争をしている間見てきた多くの死体とは比べ物にならないくらいだったのでしょ。えい像で見た女性の姿よりもひどい姿など、私は絶対に見られません。私は、戦争というものをあまく見ている自分に気づくことができました。戦争というのは自分の居場所がなくなり家族や友達の安否が分からなくても逃げ続けなければいけないものだということが分かった。また、平和というものを強く、本気で求めたいと思うようになりました。「あんな目にあいたくない!」「友達や家族を失いたくない」という気持ちが生まれました。私は日本に生まれることができて嬉しいです。憲法では平和主義とされている。また、原爆のおそろしさを知っているため国民は戦争は絶対にしたくないと思っている。この国は今平和です。これからは日本だけでなく、世界中の国々が平和であってほしいと強く願います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

原爆の様子を声に出してくれども
 分かりやうが、植るれとらしすると
 あたけれとてか原爆の音の大き
 さのたといつとを実感しました太陽
 よりも熱し原爆が上空600mにあ
 るかとおそろしいなと思いました
 かしいんて消え去るなと想像
 できなしいので原爆という物の存在改
 めて悪いものなのだと思いました
 最後に池田義三さんの原爆について
 のビデオを見て泣いているところを見
 て自分が抱いた悲しな、てきまし
 た。あかどろいたのはウランが1kg
 でしかあの大さな島の島が突然
 壊れてしまふほど力があつた
 なりました。2kgがウラン60kgだつた
 らといつことを考えるととてもおそろしい
 なと思はしたとても分かりやうな授業
 をあつかつた、うすま



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

表

原爆は人にひどい死に方をさせ、また後遺症を残して苦しめるひどい兵器だと思った。

原爆や水爆は使ってはいけないと思った。そのために核兵器をなくしたほうがいいが、とてもできそうにない。核による攻撃を防ぐのになにかいい手だてがないのだろか。核より強い兵器を作れば核をなくせるかもしれないが、それだとまた新しい争いが始まる。あまり望ましくない。平和的に解決する手段はないのでしょうか。そういうことをこの授業を通して考えました。どこかが作れば世界中で作る。ということは全ての国から同時になくすしかないということになります。難しいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

原爆の授業をうけて、初めは、原爆が広島と長崎に落ちて、多くの方が死んでしまったということは聞いていたし、原爆ドームにも行ったので分かっていたつもりだったけど、実際に体験した人の息子の人に来てもらって、なかなかこういう事はないし、初め思っていたよりもはるかに悲惨だったことがまえよりも分かってよかったです。私がふた大人にならなく暮らしている日常も大切にしたいいなと思いました。原爆であった事は二度と行してほためだし、そういうことがあったのを、より多くの人に伝えることも、せよくなった人のくようにするんではないかと思いました。



島

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆の様子などほくたちが
 知らないことを分かりやすく教えて
 下さいありがとうございます。
 とてもためになりました。ほく
 が一番おどろいたのは電話局
 の150メートル内に原爆が落とさ
 れたこと、電話局のトールにいた人が
 きせき自的に生きていたというのが
 とてもおどろきました。今日
 は本当にありがとうございます。
 ほくは原爆のことでいろいろな
 ことにおどろきました。ほくは
 原爆を調べようかとも思いま
 した。今日は本当ありがとうございます
 ございました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

今日は、私達のために授業をして下さり、本当にありがとうございました。今回の授業では、これまで全く考えもしなかった原爆の非惨さを生々しく学びました。まず、被爆者の様子のあまりの痛々しさに、実際に見たわけでもないのに話だけでかなりの恐怖感を味わいました。この授業を受けるまでは、何となく「原爆はもう二度と使ってはいいない」「その被害、いかにばかりしれないもの」とだけ思っていました。いさ話を聞いてみると、太陽ほどまでに熱い熱線を受けた人々がたくさんいて、それにより一瞬間にして命を奪われた人々もたくさんいらっしゃる。と知り、その酷さに思わす絶句し、その場にいた人はどれだけ苦しかったのだろうと想像してそれでもまた悲しくなりました。

そして私が今思うのは、酷く、無慈悲な戦争は二度と繰り返す事は絶対にならなうにしたいという事です。原爆投下により亡くなった数々の人、苦し

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com

み続ける人々の体験を、無駄にしてはならないと、私は考えます。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

リトルボーイという爆弾のい力が、熱線
で大勢の人がやけ死んでしまったり、衝撃
波が音速よりも速い速さで人の体を粉々に
してしまったりと原爆のい力はとてつもない力
なんだと知りました。

また、原爆の力で皮がはがれ落ち、うじ虫が
傷口にはんしょくしたりと前までなんとなくしか
知らなかった事がすごくひさんな出来事だっ
たのかと思うとゾッとしました。爆弾の材料に
使われるウラニウム、それがたったゴルフボ
ール1個分だけでも広島町の町が灰まみれ
になってしまう。放射線で原爆病というおそ
ろしい病気にかかってしまう。原爆のい力は
「すごい」ですまされないような事なのだと改
めて感じた。今後ともこのような事は全体に
起こしてはなりません。そのためには戦争
を二度としないことが一番大切なことなのだと
思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は「原爆先生」の授業を受講して、改めて原爆の悲惨さを感じました。例えば広島人口のうち死者数が $\frac{2}{5}$ (40%)になることや、原子爆弾投下都市の条件、そして、原爆が太陽の表面温度よりも高いということ。そして「エノケン」は、落とした後方向を変えて山陰地方にはげ、またその名がチベット人の母親の名前だったこと。あとは、衝撃波の速さは、音の速さよりも速いということ。そして広島に落とされた原爆の中にある60kgのウランのうち、たった1kgしか燃え尽かしたことなど、たくさんの知識を得ることができました。あまり関心がなかったのですが、この機会があったから、関心をもつことができました。ありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

表

2115

このたびは、池田先生の授業を受けさせていただきありがとうございます。

ぼくは原爆や戦争のことについては表面のことしか知らなかったけれど、今回の授業で先生のお父さんの実体経からよく知ることができました。

話の中では、原爆の音におどろいたり、被害に合った人々の様子を考えるとゾッと寒気を感じたりしました。特に3000℃もの温度で人々は蒸発し炭になってしまったことがおどろきました。

今回、先生が字んだことは一生忘れられないぼくの中の遺産となりました。だから、将来自分の子や孫にもこのような記憶を伝え二度と戦争が起これり多くの人が悲しまないようにしたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、原爆のことをあまり知らな
かったけれど特別授業を受講した
ことによってもよくわかりました。

とくにB29爆撃機の名前が
あつたことや、原子爆弾投下都市の
条件や候補地などや

投下目標地や原爆の重さ、長さ
など、たくさんのが学べました。

特に広島に残っていることが、広島
に落された原爆に使われているウラン
の量は60kgのうち消えしやうしたのは
ゴルフボール1つ分の1kgしかなかった
のに広島が熱湯や火のういつ
つまわってしまったことにびっくりし
ました。

その他もたくさんのが学べたこ
とができました。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

表

原子火暴弾が投下され火暴発したその
 温度が太陽より高いのが、わかったと
 きびっくりしました。昔の人はず00°の
 高熱をあびたとき、自分は豆頁の中で考
 えました。もしぼくがそのばにいたら、も
 しぼくが3000°もある高熱をあびたら、
 考えるだけども、おそろしいです。

それと、原子火暴弾が投下されたとき、電
 話局にある土也下で男性がトイレをして
 いたとき、せきせきにいそいそといたのがす
 ごいと思いました。

もしぼくがその場において、人がーしゃに
 して灰になたところを見たら、豆頁がいか
 だ、ぼくになると思いますが。なので、ぼくは大人
 になら、たゞ戦争のない、平和な世
 界にしたいと思ひます。(戦争はこんな
 におそろしいとは、はじめてではなけれど、
 して戦争のない、世界にしたいです)



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

今日は、原爆について授業していただき、ありがとうございます。私が一番この授業を聞いていて、感じたことは「命の大切さ、尊さ」です。日本とアメリカが戦争したかために、なんの罪もない人々がたくさん死んでいきました。そして、広島、長崎の原爆では一瞬にして、何百人もの大切な命がうばわれ、そして、多くの人々がやけどや被爆で、のちのち命を落としました。実際に、今日体験談を聞き、「きせき、偶然、であるんだな」と思いました。池田義三さんたちも、油で満ぼいのタンクの後ろにいたために助かったし、トラックの門の後ろにいたために助けられました。その他の体験談やお話を聞いて、印象に残っていたのは、川に逃げ込んだ人々や、タンクらしきものに入った人々のことです。普通やけどをしたりすると必ず「水で冷やせ」と言われます。なのに、なぜ川などに入るだけで、やけどあがらちゃうの?と聞いていたが、理由がわかりました。それほど、人々の体が熱くなっていたのです。私は何れもの温度など高熱が想像もできません。それほどまでに人々を苦しめ、生き残った人々も辛い記憶にたえないかなければならない核をなくさなければならぬと、

強く感じました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

とてもおどろいたことが多か。たてず。ぼくは、原爆館の展覧の皮がたたれて、たれていた人が本当に目の前にいたか、き。とこわくて、手をさしのべることすらできなかつたと思います。しかし、その展覧物が「きれいすぎる」なんて言われて、実は、も。とさらにこわく、皮がたたれ、赤くなり、手を出し助けを求めてきたら、ぼくは、か。つうで「い」れなくなり、その日からその光景が頭に焼きついて、ぬることができなくなると 생각합니다。自分が想像していた、住めるいひさんさと、本当のひさんとの差に、言葉が見あたりませんでした。そして、放射線のコワさを今の人たちに必して伝えようとしている人の気持ちがか少しでも分かつた気がします。

人がーしゃんにして、灰になり、バラバラになつていくなんて、こわすぎて、想像がつかせん。そして、原爆のこわさを少しでも知ることができて、

とても良かったです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今回原爆先生から授業を受けたことにより深く知ることができたのは原爆のおそろしさです。前にも一度社会の時間に勉強をしたことはありましたが実際の体験者に聞くことで原爆のどんなところがおそろしいのかが、どのようないきょうがあるのかが分かったのが良かったです。原爆の時の写真や大ささなどの具体例などをあげて説明してもらったのでとても分かりやすかったです。

これからは軽々しく原爆のことについては言わないようにしていきたいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原火暴のパーティ、こわさなと今までそんな
知る機会が無かったから、ちゃんと知ること
ができてよかった。池田さんの解説が、
すごく分かりやすかったし、頭に入った。ウ
ラン1kgあたりの大きさがゴルフボールのサ
イズと同じくらいの大ささということが、すごく
びっくりした。お父さんが新潟生まれで、
原ばしが落とされる都市のこうほしに新潟
が入っていたと聞いて、もしも新潟に落とさ
れていたら、ぼくが生まれなかったのかもし
れないと思ったから、新潟に落とされなくて
本当によかったと思った。池田さんのたとえて原
火暴の熱線は、目の前に太陽があるもんだ
というたとえが、すごく分かりやすかった。
広島市に住んでいた人のうち、40%が死
んだと聞いて、たった3.1mの火炎だんが
そんな力を持っていることに、すごくびっし
りした。池田さんの原ばくの音の再げんを聞
いたとき、すごくびっしりした。



名前は裏面に記入してください

原爆先生^{じゅこう}の特別授業を受講して

表

ぼくは戦争での原爆のことをあまり知らなかった。なので今日の授業を受け、たくさんを知ることができたのでよかったです。

原爆ドームや平和記念公園に行ったり、資料館に行ったりが戦争のことにその時は興味がなかったから、少し見えてきたが今は、戦争のことをもっと知りたいと思いました。なので今度は島に行くきっかけがあったら、もう一度ゆっくり見て学びたいです。今日は原爆のことをたくさん聞くことができたのでうれしかったです。また、原爆先生に会えたりして話せたり、ゆっくり話したいです。今日はぼくたちのためにありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

表

私は今まで、原爆の事を知らずあまり興味がありませんでした。悲さんだ、たのは知、っていたけど、何が、どのくらい悲さんだ、たのか知りませんでした。なので、今回の特別授業でたくさん学ぶ事ができました。特に、白い光が見えた後、一瞬にして人が消えた、という事です。最初は、一瞬なんて、マンガやアニメだけだ、とかせめて消える時は見えるだろうと思、ていました。しかし、3分くらいの映像を観て、本当に一瞬なんだとおどろきました。そして、恐くなりました。ふ、つうに友達と話していたり本を読んだりしていると一瞬で消えてしまう、という事がすごく怖いと感じました。今回は、貴重な授業を受けさせていただき、本当にありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の特別授業を受講して、原子
 力爆弾のおそろしさや、原爆ドームがどの
 ようにして出来たのかが分かりました。ぼく
 は、原子力爆弾を投下する都市に条件が
 あるなんてまったく知りませんでした。①
 直径5kmを超える②平野であること
 ③空襲がなかったという条件をもとに、
 広島に原子力爆弾を投下したんだなとぼく
 は初めて知りました。原爆先生の特別授
 業を受講している時に、急に青争かになっ
 ていきなり原爆先生が大きな声を出した
 時、ぼくは心臓が破れっするかと思うほど
 の衝撃でした。でも、原子力爆弾が広島
 に投下された時、広島にいた人は、もっ
 と強い衝撃波を受けていたと思います。
 ぼくは今、この日本で、かつうに暮らし、かつ
 うに生活出来ていることを幸せに感じます。
 ぼくは、これからは、自分の命を大切に、生き
 ていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

表

原爆の恐しさを先生の臨場感あふれる語りで感じることができて貴重な体験ができてよかったと思いました。中でも私がその恐しさを強く感じたのは大の大人しかも80代のお年寄が泣いて話していたことです。今までたくさんを経験をしていて相当なことでないとは泣かないはずの大人が泣いているのを見ておどろきました。私はその場にいた人のように実際どのようであったかが分からないのですが、それがずっとこの先の日本人いや世界の人々が感じるこたがなしい方が幸せであると思いました。本当に今回の授業は平和に対する私たちの念を強めてくれたと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

2/15

原爆は悲惨だ。ということは教科書などを読み大体は分かっていました。ですが実際に体験された方の体験談などをきくにつれてその悲惨さを実感しました。特に後半の原爆のいかに学びきおかしかったです。7000℃という太陽の表面温度より熱い熱が自分の頭上で発生したかと思うと恐怖で身がふるえます。この受講を通してたくさんの事を知りました。原爆を落とす一番の候補は京都であったということ、原子爆弾によって暴発したウランの量は1kgで、ゴルフボールくらいの大きさだったということ。エノラ・ゲイ号はマリア諸島から出発したということなどです。この体験を大切にして原爆の悲惨さを心に留めていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ほとんどはあつし原爆のことを知らないので、原爆先生が教えてくれたので、原爆のおそろしさや原爆の性質もあらためてわかりました。

授業では伝えきれないことを教えてくれたり、時にはとてもびっくりした時もあったけど、それほど原爆のおそろしさを伝えた気持があるかなと思いました。

あといろいろ映像を見て、実在にあった出来事を見て、少し原爆について感じをわけてました。

これを期に原爆で亡くなった人たちのことをわけることなく生きていきたいです。また原爆先生ともう一度会ってさらにいいことを学びたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の授業を聞いて思ったことは、よくあの様子でたえられたな、ということだと思います。ぼくは、たらね被爆者に「助け、兵たいさん助け、」など言われたり死体を見つけて火葬いたりすることなどたえきれません。なので陸軍は、相当メンタルが強くないとつとまらないな、と思いました。それでもあきらめずにがんばって仕事をしていた池田よし三さんにはとてもおどろきました。ぼくはこの授業を聞いて原爆のひんさんを学びました。今までは原爆で人がいっぱい死んだんだ、くらいしか思ってたけどこの授業を受けてメンタル的にもやられるんだなというのも分かりました。これからはこの授業で学んだ原爆のひんさんをいつまでも忘れないでいこうと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

今日は、わざわざ来て下さってありがとうございました。

私はあまり原爆や戦争のことを知らなかつたけど知ることができました。今までは原爆や戦争はつらかったのだらうなとしか思っていたよ、けど今日、話を聞いてくわしく知って、言葉では表せないくらい悲しかったことだ、なんだなと気づくことが出来ました。

今日、学んだり知ったことを家族にも知ってほしいと思いました。

原爆の温度が7000℃と聞いておどろきました。太陽よりも1000℃も熱くてどれくらい熱いんだろうと思いました。

これからはもう少し原爆や戦争のことを調べてもっとくわしく知りたいです。